

【かなりん通信13号】

こんにちは！「かなりん」です。今回のかなりん通信は、森林のお話をしたいと思います。

5月17日、小松市の木場潟公園を会場に第66回全国植樹祭が開催されました。豊かな森林を未来へ引き継ぐために、私たちみんなが、森林についてあらためて考え理解する機会となったのではないのでしょうか。

日本の国土の約66%、金沢市では市域の約60%を森林が占めています。森林には土砂崩れを防いだり、洪水や濁水などを防いできれいな水を作り出すほか、地球温暖化を抑制するなどの働きがあり、私たちはさまざまな恵みを受けて暮らしています。このような森林の持つ公益的機能が十分に発揮されるよう、木を植え、育て、間伐するなどの森林整備と併せて、間伐材の利活用や身近な生活に木を取り入れることを通して、森林を守っていくことが大切です。

金沢市では、さまざまな森づくり活動やイベントを実施しています。たくさんの方に、森へ出かけたり木にふれる機会を作ってもらえると嬉しいです。そして、みんなでふるさとの森を守っていきましょう☆

森林再生課HP <http://www4.city.kanazawa.lg.jp/17062/morizukuri/index.html>

